

後期

05.02.18

2023 (令和5) 年度

高度学校教育実践専攻 教科・総合系  
英語科教育コース

試験問題表紙

解答上の注意

1. 表紙1枚, 問題用紙1枚, 解答用紙1枚あるかを確認のこと。
2. すべての問題に解答すること。
3. 解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
4. 解答は, 解答用紙の解答欄に記入すること。
5. 試験終了後は解答用紙のみを回収するので, 解答用紙以外は持ち帰ること。

受験番号	
------	--

高度学校教育実践専攻 教科・総合系 英語科教育コース 試験問題

問題用紙全1枚

問題1 次の英文を読み、下記の設問に日本語で答えよ。

著作権の関係により掲載しません

- 問1 下線部(1)の other ways とは何か、本文に即して具体的に述べよ。  
問2 下線部(2)の提案について、本文に即して具体的に述べよ。  
問3 下線部(3)の具体的な内容を、本文に即して述べよ。

問題2 次の日本語を英訳せよ。

日本語を母語とする英語学習者の多くは、英語の単語や構文 (sentence structure)の一つ一つに、対応する同義の日本語表現が存在すると信じている。例えば、ほとんどの人が英語の“be-ing”は、日本語の「～ている」(“-te iru”)と同義だと思っている。果たしてそうであろうか。次の英語文と日本語文を比較してみよう。“The train is arriving at the station.”そして、「列車が駅に到着している」(“Ressha ‘train’ ga eki ‘station’ ni toochakushi ‘arrive’-te iru.”)。「～ている」(“-te iru”)が“be-ing”の同義表現でないことは明らかである。英語文では列車は駅にいないのに対し、日本語文では列車は駅にいるのであるから。

※ なお、丸括弧内のアルファベット表現は、そのまま英訳として使うこと。